

欲望回帰

一息子&娘ノ恋人ヲ横恋慕スル堕ち母

復讐するは息子たち?!

第3話



もしもし？
あら・・西澤さん

フフフ・・
いかがでした？
ウチの冬樹は



ただ・・・
ちよつと
やりすぎたせいで
変なクセを
覚えちゃった
ようだが



フフフ・・
知っているわ
アレでしょ？



ああ
最高だった

カワイイな
お前の息子は





今度

僕もやってみるよ
女装オナニー

まあ
たまには
趣向を凝らさないと
飽きちゃうしね



先輩・・・
実は僕・・・



ハハハ・・・
いいんだよ
気にしないで
男同士じゃないか

いや！
あの・・・
これは



西澤さんのママの
性奴隷にされてしまつて
西澤邸に監禁されて
女装させられて体中を
いたずらされたんです

それ以来・・・僕・・・
女装しないと
体が反応しなくなつて
イケなくなつて
しまつたんです

ふーん・・・
それって
いつの話？

一週間前に・・・

なるほどね
やはりそうか

実はね
この際だから話すけど
僕も一週間前に
君のママに襲われたんだ

おそらく冬樹君が西澤邸にいて
いなかった日だよ
君のママに変な薬を飲まされて
意識が朦朧をしているうちに
襲われちゃったんだ

その時 夏美ちゃんも
一緒だったんだけど
彼女は椅子に縛られて
僕が襲われている様を
無理矢理
見せつけられていたんだ



薬のせいで
頭がぼんやりしてたから
はつきりとは
覚えてないんだけど

その後軍服を着た男達が
やってきて夏美ちゃんを連れて
行ってしまったんだ



ママが
そんなこと
するなんて...

それに姉ちゃんは
友達と
キャンプに行った
ってママが...



...
これはどうやら
君のママに
直接聞くしか
無いようだね



これは僕の推測なんだけど
君のママと西澤さんのママが
何かたくらんでいると思うよ

本当の目的は何なのか
わからないけど
あの二人がグルになって
僕らをハメたんだ







冬樹
一体どうしたの？
悩みがあるなら
ママちゃんと
聞いてあげるわ

だから
こんなことはやめて
3人で普通に
話し合いましょう？



どうも
こんにちは
おばさん

あ・あ
サブロー君？

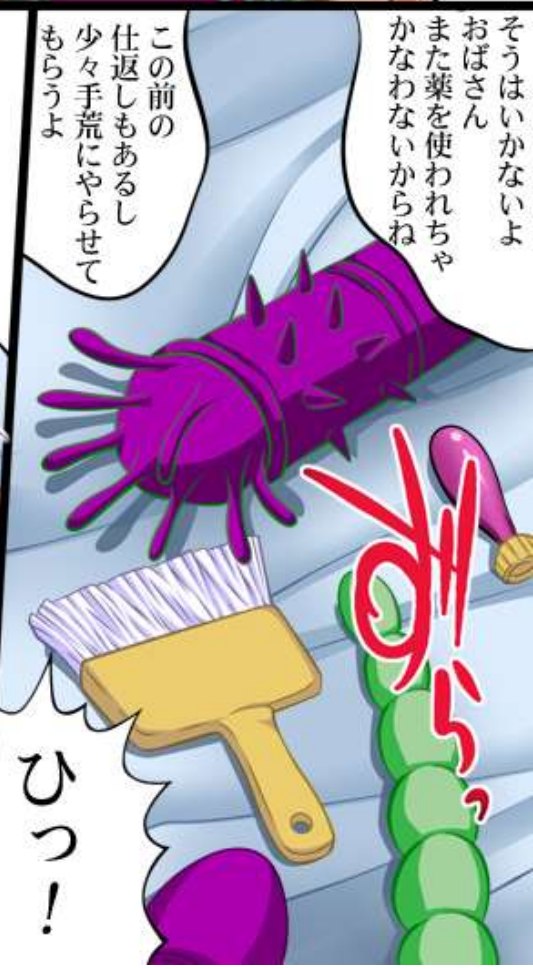


ママ・

おばさんに
聞きたい事が
色々あるんだよ
冬樹君も一緒にだけど
いいよね？



ちよつと！
何するつもり？
やめなさい
二人とも！



この前の
仕返しもあるし
少々手荒にやらせて
もらうよ

そうはいかないよ
おばさん
また薬を使われちゃ
かなわないからね

ひつ！

冬樹！縄を解いて！
いい加減にしないと
ママ本当に怒るわよ！



何度も何度も
おちんちんを
弄くり回されて

ベッドに
女の子の格好で
縛りつけられて



あのねママ
僕・・

先週 西澤さんの家に
行った時に西澤さんの
ママに身体を
いたずらされちゃったんだ



え？何ですって！
西澤さんのママに
そんな
ひどいことを
されたの？

許せないわ！
今すぐ怒鳴り込んで
あげるから
このロープ解いて
頂戴！



うは！
さすがおばさん
演技が
うまいなあ

ひゃああ！
ちよつ！

や・・
やめなさい！
サブロー君！

ひいひい！

ほら見てごらん
冬樹君
股間が湿って
きただろう？

そ・そんな

ち・違うわ

今冬樹君が
エッチな話を聞いて
興奮してきたんだよ



ふ・冬樹！
これはオシッコ！
おしっこなのよ！
こんなひどいことされて
ママとっても怖いの！

落ちていてよ
おばさん
何言ってるんだか
わかんないよ



．．．．．
それからねママ
ママがサブロー先輩を
姉ちゃんの前で襲って
セフレにしたって
サブロー先輩から
聞いたんだけど





ふう...

ふう...

・じゃあ
おぼさん



冬樹君
ローターの
スイッチを
最大に
するんだ



ひい
あああつ!



冗談はやめてよ
おばさん
あの夜
夏実ちゃんも
一緒だったじゃない

おばさんが
僕を襲った後に
軍服を着た男達が
入ってきて
夏実ちゃんを
連れて行ったじゃないか！

僕は
全部見てた
んだよ！

ううああっ！

ああああ
だ・ダメッ
サブロー君！

あぎやあ
あああ！

イ・
イ・
イクツ！

あゝあ
今度はおしっこまで
出ちゃったよ・・



最後は
おばさん大好きい♡
って叫びながら
猿のように腰振ってた
癖にレイブされたなんて
よく言うわね

!



ふう・ふ

ふ・う・ふ

全部見てたですって？
何か証拠でもあるの？
幻覚でも
見たんじゃない？

それに
冬樹！



あなたは
夏実が家に
居ない方が
いいんじゃないの？

夏実のパンティ
はいて
女装オナニーする
楽しみが無く
なっちゃうわよ？



ひどいなあおばさん
男の子は時として
女の子より
ナイーブな生き物
なんだよ

そこんとは
黙認してあげるのが
大人つてもんじゃない？

冬樹君
この人には
罰が必要だよ
思い知らせて
やろうよ

うん
・
・



ふぐううう
うううう！

す！！
っ

あはは・
ママの中
暖かいや

どう？ママ
僕・立派に
なった
でしょう？

西澤さんの
ママもすごいって
褒めて
くれたんだ！

僕はもう
子供じゃないんだ！
ママ達の思い通りに
なってるもんか！

す！！
す！！

ん ん
ん ん
ん っ
っ っ
っ !

ん
っ
！

ん
ん
っ
!

ママ！出るうう













はい
サブロー先輩

じゃ・・早速
行こうか？
西澤邸にさ

ついでに仕返し
させてほしいなあ
僕もこのままなの
いやだもん

ニヤリ..



もちろん
分かってるよ
冬樹君・・

ニヤリ..



くも..

イタタ!



ホント・・
単純なんだ
から・・

いびき



む、

フフフ・・
ダメねえ
男の子って



もしもし？
西澤さん？



ふーん
そうか
わかった

おい!



コイツを
くれてやろう
子供部屋の
鍵だ

は?



ククク・
面白いこと
なってきた



うう・

存分に
好きに楽しめ



うっ・

殺さなければ
何をしてるかまわん

To be continued



